



かん せい しゃ しん  
【完成写真】

線の種類

やま お せん  
山折り線

たに お せん  
谷折り線

つくるのに必要な道具

- はさみ
- カッター
- 定規
- のり (木工用)

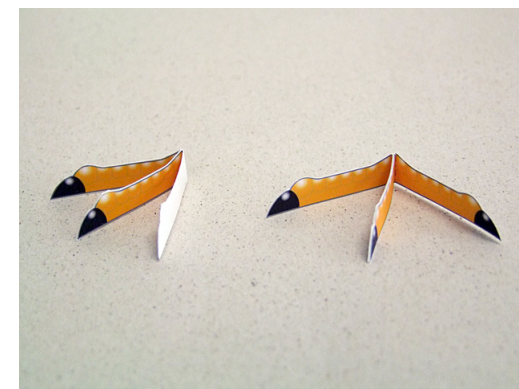
あると便利な道具

- カッティングマット
- へら (わりばしの先端をへら状にしたものや、よぶんな厚紙をへらにしたもの)

※ はさみやカッターをつかうときには、けがをしないようにじゅうぶんちゅういしましょう。

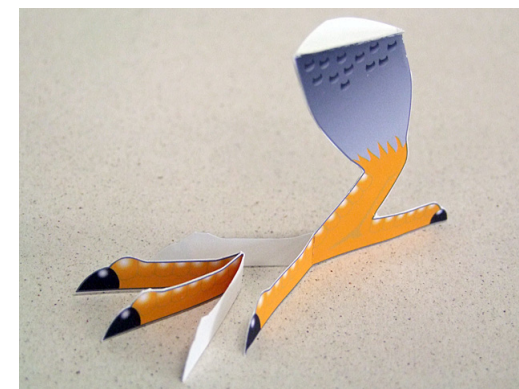
1

「ゆび」は、まん中を谷折りにして2つをはりあわせませす。2組つくりませす。



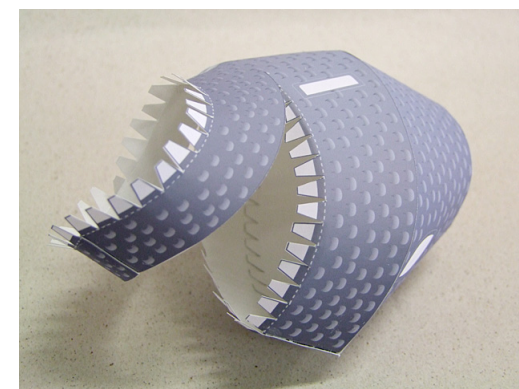
2

「あし」は、点線で山折りしてはりあわせませす。このとき、ゆびさきとあしのつけねは、のりづけしないようにませす。ゆびの間に、さきほどつくれた「ゆび」をのりづけませす。



3

「どうたい」をつくりませす。うしろのほうからのりづけしていくと、つくりやすいですよ。

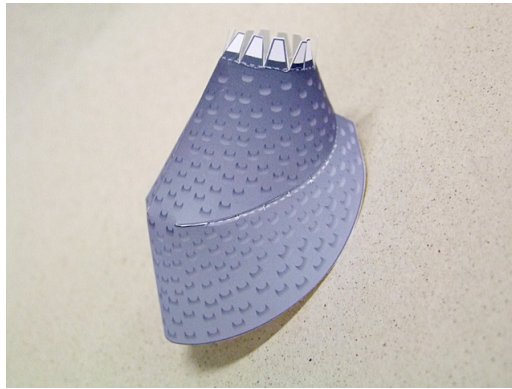




# ドードー鳥 のつくりかた

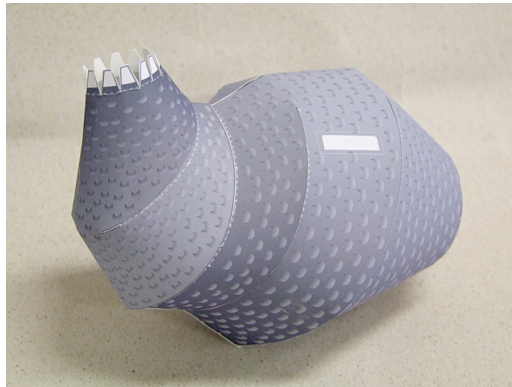
4

「むね」をつくります。



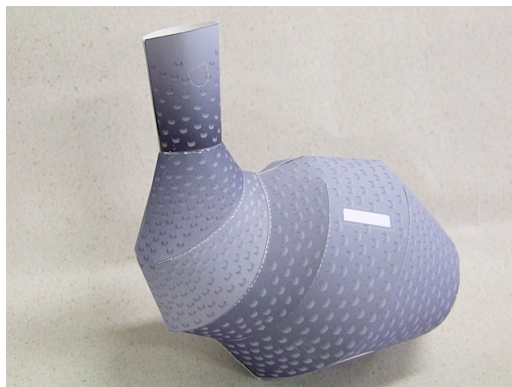
5

つくった「むね」を「どうたい」にのりづけします。わりばしの<sup>さき</sup>先などで、うちがわをしっかりとさえてのりづけしましょう。



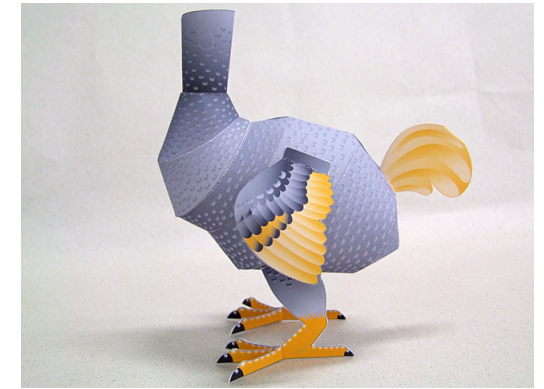
6

「くび」をまるめてくみたてたら、「むね」にのりづけします。あわ<sup>め</sup>せ目が<sup>まえ</sup>前になります。



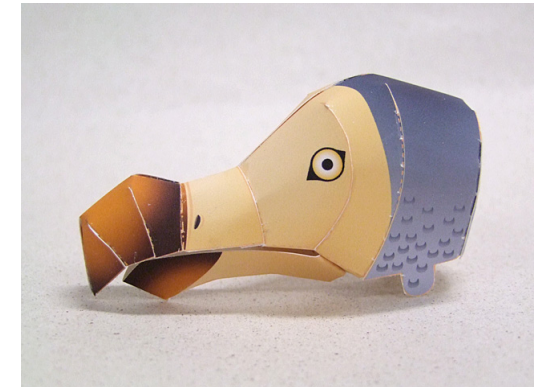
7

「どうたい」に「あし」「おばね」「ひだりはね」「みぎはね」をのりづけします。



8

「あたま」をくみだて、「くちばし-1」「くちばし-2」さらに「あご」をそれぞれのりづけします。



9

できあがった「あたま」を「くび」<sup>うえ</sup>の上にのりづけして完成です。

